

ア構想（案）について

- (1) 進捗状況は
- (2) 屋内スポーツ施設と屋外スポーツ施設を同時進行出来ないか
- (3) 屋内スポーツ施設の予定地であるメッセウイング・みえ周辺のメイン道路には公共交通機関が無いが、交通網の考えは

3 津市美術展覧会について

- (1) 今年度はリージョンプラザとポルタひさいの二会場で行

- われたが一会場にならないか
- (2) 魅力が失われているように思われるが、津市の合併以降の展示物の出品数は

▶ 屋内スポーツ施設の建設予定地のメッセウイング・みえ周辺（メッセウイング・みえ／北河路町）



た や しゅう すけ
田 矢 修 介

けん と く ら ぶ
県都クラブ

田中 千福 西山 みえ
岡 幸男 川崎 正次
田矢 修介 前田 勝彦
中村 勝春

問 総合計画について時代の潮流や財政状況に合わせた検証・評価をどの様に行っていくのか

答 計画初年度から政策評価を実施し、進行管理を行っている。評価結果を踏まえ策定した津市まちづくりレポートをもとに、御意見等をいただき、さらなる事業推進を図っていききたい。

問 利用者本位に基づくトイレの快適化を

答 ユニバーサルデザインの考えに沿って順次整備を進めている。不特定多数が利用する屋内施設について、利用状況や現状を踏まえバリアフリー化とともにトイレの快適化を進める方向で関係部署と連携していく。

● 議案質疑 ●

議案第117号 津市廃棄物の減量及び処理等に関する条例の一部の改正について

1 資源ごみの所有権が津市に帰属すると規定されていないが、贈与又は無主物先占による代理占有により所有権を明記すべきではないか

2 条例の禁止違反者に対しての実効性の確保には、直罰方式と命令前置方式があるが、何れによるもので、その理由は

3 違反者に刑罰を科す場合、罪刑法定主義の観点から犯罪の構成要件が明確でなければならないとされているが罰則の運用に於いて形骸化等の心配はないか

● 一般質問 ●

1 市民の生命を守る津市の救急体制から

- (1) 救急搬送について
 - ア 平成22年9月に「傷病者の搬送及び受入れの実施に関する基準」が策定されたが、津市の救急業務との整合性と、その影響は
 - イ 新たに運用される「ガイドライン2010」を視野に外傷病院前救護 J P T E C・脳卒中病院前救護 P S L S・突然の心停止に対する対応と適切な蘇生 I C L Sの受講など職員

- (3) 今後の魅力有る市展にする為の施策はどう考えるか

の更なるレベルの向上に資する取り組みは

(2) 救急医療について
ア 2次救急輪番病院への医師派遣及び遠隔画像診断システムの効果と検証は

イ 小児科が診られない小児の外傷等の救急対応は

ウ 医学的判断のみならず精神保健福祉法上の判断が的確になされる必要があることに加え、その機能や施設整備においてもまだ十分に位置づけられていない点を踏まえ、精神科救急医療システムの充実を

2 総合計画の在り方について

(1) 基本構想の義務付けが廃止されることを戦略的に捉えるべきと考えるが如何か

(2) 時代の潮流や財政状況に合わせた検証・評価をどの様に行っていくのか

(3) まちづくりの基本理念や基本原則を宣言し、自治に関する主体の権利・役割・責務、行政運営の基本原則、そして参加・協働・自治のしくみなどを規定する条例の総称であり、津市でも制定が視野にある自治基本条例との相関は

3 電子自治体戦略から

- (1) (ネットワーク経由でソフ